
令和6年度 山形県保育協議会

公開保育研究会 開催要綱

～「あいの中で瞳輝く子ども」を育む保育を目指して～

1. 開催のねらい

公開保育研究会は、特色のある保育に取り組んでいる実践を公開し、それを基に研究・協議を深めることにより、保育内容及び保育士の資質向上に資することを目的に例年開催しております。

令和6年度は社会福祉法人敬愛信の会が公開保育を行います。

社会福祉法人敬愛信の会は「上山あい保育園」「かほくあいこども園」「東根市立東部こども園（指定管理）」「村山市はやま認定こども園（指定管理）」の4施設を運営しています。法人の保育目標である「あいの中で瞳輝く子どもの育成」に迫るために、子ども達の姿からそれぞれにテーマを設定し実践研究に取り組んでいます。今回はその中から「かほくあいこども園」「村山市はやま認定こども園」の2園を公開いたします。

公開にあたっては、これまで取り組んできた実践研究を基に、子ども達の姿を丁寧に見取り、日々の保育を振り返り、子ども達の姿を語り合い、子ども一人ひとりを大切にする環境づくりを工夫することで、子どもの「やってみたい、面白そう」と「笑顔があられる」保育を深めていきます。それぞれのおかれている豊かな自然環境、地域性などの特色を存分に生かし、子ども達が瞳をキラキラ輝かせながら生活する様子をぜひご覧ください。

2. 期 日 令和 6年 11月 6日（水）

3. 主 催 山形県保育協議会／山形県

4. 共 催 村山市／河北町

5. 会 場

《公開保育会場》

かほくあいこども園

西村山郡河北町谷地字霊堂399番地1 0237-85-0536



村山市はやま認定こども園

村山市大字長善寺1636番地1 0237-56-3445



《全体会会場》

河北町総合交流センター「サハトベに花」

〒999-3513 西村山郡河北町谷地字所岡3-1-10 0237-72-6555

全体会・パネルディスカッション会場 サハトベに花 全天周（126席）

昼食会場 サハトベに花 交流室A・B

6. 参加対象 保育施設の長・職員 / 市町村保育行政担当者等

7. 参加経費 （いずれの経費も、当日受付にご納入ください。）

*参加資料代……………1,000円

*昼食代……………1,000円

8. 日程・内容

時間	プログラム
9:30~	受付開始 各施設（資料代・昼食代納入、昼食引換券発券） ※受付後、各保育実践をご参観ください。
9:30~11:00	公開保育
11:00~13:00	各自移動  河北町総合交流センター「サハトベに花」 昼食・休憩 （昼食会場：サハトベに花【交流室A・B】）
13:00~13:50	全体会 （全体会・パネルディスカッション会場：サハトベに花【全天周】） 実践報告 講 評
14:00~15:30	パネルディスカッション（約90分） テーマ「瞳輝く子どもの育成」を支える3つの視点 山形県しあわせ子育て応援部子ども成育支援課 村山市はやま認定こども園保護者会会長 奥野直樹氏 コーディネーター 社会福祉法人敬愛信の会 初代理事長・顧問 水野則子氏
15:30	閉会

◆ 地元物産展（村山市、河北町）をサハトベに花1階に開設しております。ぜひご覧下さい。

9. 参加申込みについて

*参加をご希望の方は、別紙参加申込書に必要事項をご記入いただき、Google フォームからお申込みください。

【お申込 URL】 <https://forms.gle/ETKPAdpS799GU1pv5>

*申込み〆切り 10月18日（金）

*別紙参加申込書で、ファックスでの申込みも出来ます。



《受入れ可能人数》 全体 100名程度

かほくあいこども園 約60名 はやま認定こども園 約40名

《駐車場》

かほくあいこども園 サハトベに花
村山市はやま認定こども園 園内駐車場・JA 選果場

10. 参加に際しての留意事項

*受入人数の都合上、ご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

調整後、10/28(月)に参加決定通知をメールにてお送りしますので、必ずご確認ください。

*内履きと下足袋は各自ご持参ください

*個人情報保護等により、園内及び子供たちの写真・動画撮影、録音は控えてください

*昼食・全体会場「サハトベに花」までのご移動は、各自でお願いします

はやま認定こども園から「サハトベに花」まで約8.1km 所要時間12分見込

11. 申込み・問い合わせ先

山形県保育協議会 鈴木美香 〒990-0021 山形市小白川町2-3-31

TEL: 023-622-5950 FAX: 023-622-5951 E-mail: hoikukyou@cream.plala.or.jp

保育目標 「あいの中で瞳輝く子ども」の育成

かほくあいこども園	
テーマ	『輝く瞳があふれる保育をめざして』 ～こころが通うと えがおが広がる～
研究の趣旨	昨年度は「笑顔集め」をテーマに、日々の保育の中で見られた子ども達の笑顔の瞬間、子どもの心が動いた瞬間を切り取った写真を持ち寄り、子どもの姿について語り合った。この研究を通して、子ども達の様々な心の動きや一人ひとりの思いに改めて気付くことが出来た。そこで、二年目となる今年度は、引き続き子どもの笑顔からの子ども理解を深め、子どもの育ちや心の動きに合わせた援助や大切にしたい保育者の姿勢に着目し、子ども達の「あいの中で瞳輝く」場面を、さらに深く追求していきたい。
研究の視点	・園生活の中の子ども達の笑顔に注目し、その場面の画像をもとに、保育者の語り合いを積み重ねる。 ・笑顔の背景にある子ども達の気持ち、その前後の子どもの姿から読み取った心の動きや保育者の援助を保育者間で共有する。 ・子どもの思いと保育者の援助の間に生じているズレや継続していきたい保育者の援助について考察し、子どもの思いや一人ひとりの育ちに合った次の援助につなげる。

村山市はやま認定こども園	
テーマ	『伸びやかな育ちのために「つながる」を大切にしたい保育』 ～みんなでわくわくしよう！～
研究の趣旨	昨年度、異年齢交流や地域の方とのつながりができる日常に戻ったことは、とても大きな喜びと感じている。 今年度は「つながる」をキーワードとして、子どもたちを取り巻く様々な環境（ひと・もの・こと）とのつながりを活かして、子ども自身が伸びやかに思いを発揮できるよう保育のテーマに掲げ実践している。 様々な「つながる」から、子ども一人ひとりを大切にする良い環境づくりを工夫し、「わくわく感」を子どもたちと一緒に共有していきたい。
研究の視点	・全職員で子どもに関する情報共有がしっかりできる体制づくりを図る。 ・ドキュメンテーションやウェブを通して、子どもの様子を語り合い、職員の連携と、環境づくりにつなげていく。 ・発達に合わせた「やりたい」を大切にしながら、調べる、探す、触れる、表現するなど、探求心を育むわくわくする環境づくりを工夫していく。 ・子ども会議（クラスの子供達が集まり語り合いをする時間）の対話での気づき、発見の共有を大切にして、活動への発展につなげていく。